

会議記録表紙

会議名称	北本市指定管理者業務評価委員会（令和5年度）
開会及び閉会日時	令和6年7月25日（木） 午後1時30分から午後4時35分まで
開催場所	北本市役所 委員会室2
議長氏名	委員長 関根 孝明
出席委員(者)氏名	大保木道子、関根智、関根孝明、森谷哲、渡辺浩幸
欠席委員(者)氏名	
説明者の職氏名	<p>子育て支援課長：柳井志道 子育て支援課主幹：佐藤絵美 子育て支援課主査：石井伸也 子育て支援課主任：畑野克也 学童保育室指定管理者：特定非営利活動法人北本学童保育の会うさぎっ子クラブ 児童館指定管理者：北本まちづくり共同事業体 地域子育て支援センター指定管理者：北本まちづくり共同事業体 高齢介護課長：南豊 高齢介護課主幹：鈴木友恵 高齢介護課主査：齊藤成元 健康増進センター指定管理者：公益社団法人北本市シルバー人材センター 共生福祉課長：吉田美佐男 共生福祉課主幹：宮部亜由美 総合福祉センター指定管理者：社会福祉法人北本市社会福祉協議会 障がい福祉課長：森雅博 障がい福祉課主幹：河田美穂 障害福祉サービス事務所あすなろ学園指定管理者：社会福祉法人埼玉県社会福祉事業団 障害福祉サービス事務所ふれあいの家指定管理者：特定非営利活動法人北本市手をつなぐ育成会 障害児学童保育室指定管理者：特定非営利活動法人すきっぷ</p>
事務局職員職氏名	<p>総務課長：浦直樹 総務課資産管理担当主査：栗原弘行 総務課資産管理担当主査：福岡祐希</p>

会議記録表紙

会議次第	1 開会 2 議事 3 その他 4 閉会
配布資料	1 次第 2 指定管理者業務評価委員会スケジュール 3 各施設の管理運営に関する管理運営評価表等

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
事務局	<p>1 開 会</p> <p>北本市指定管理者業務評価委員会を開会する。</p> <p>本委員会は、要綱第6条第2項で「会議は委員の過半数が出席しなければ開くことができない」となっており、本日は委員5名中5名の御出席をいただいているので、本委員会が成立したことを御報告申し上げます。</p>
事務局	<p>2 議 事</p> <p>続いて、議事に移る。議事進行は委員長にお願いする。</p>
	<p>(1) 学童保育室</p>
議長	<p>説明者の入室を許可する。</p> <p style="text-align: center;">－所管課、指定管理者入室－</p>
議長	<p>説明を求める。</p> <p style="text-align: center;">－子育て支援課及び指定管理者から説明－</p>
議長	<p>以上の説明に対し、質疑はあるか。</p>
森谷委員	<p>保育料の滞納によって学童を退室した児童について、市ではその後、どのように対応するのか。経済的な理由で学童の利用を続けられない家庭はあると思う。</p>
子育て支援課長	<p>学童の利用に対してのフォローはないが、生活困窮については、必要があれば市の困窮事業につなぐ等している。</p>
森谷委員	<p>コロナ禍後、金銭的に厳しい家庭も多い。そういった事情で学童を利用できないのはいかなものか。</p>
子育て支援課長	<p>そもそも、学童保育料は所得に応じて決まっている。</p>
子育て支援課主幹	<p>生活保護世帯だと学童保育料は0円である。</p>

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
森谷委員	児童が学童にいる時間に災害があった際にはどのように対応するのか。実際に災害がおきると電話はつながらないので、メールの一斉送信ができる仕組み等はあるのか。
指定管理者	<p>保護者に児童の緊急連絡先を、両親含め3箇所紙に記載させており、その紙を各学童で管理している。</p> <p>また、各学童に携帯電話があり、その携帯電話に保護者のメールアドレスを登録しており、一斉に送信することができる。</p> <p>委員が言うとおりに、実際に災害が起きると電話連絡は難しいため、SNS等も活用しながら対応する。</p>
森谷委員	自治会や子ども会に未加入の方がいるため、児童が地区に何人いるか把握できていない。安否確認は難しいが、実際に災害時の安否確認は市から自治会へ依頼がくると思う。その際の対応が難しい。
子育て支援課長	民生委員が把握しているのではないかと思う。民生委員は訪問もしている。
森谷委員	民生委員は守秘義務の関係があり、自治会へ情報提供はされない。
議長	民生委員は守秘義務の問題等もあり、自治会へ伝えることは難しいと思う。
指定管理者	組織の連携について、学童でも、学校や保育所との連携は課題である。先日学校へ相談に行った。現在徐々に取り組みを始めたところである。
議長	この議論の内容を庁内で持ち帰り、引き続き検討していただければと思う。
大保木委員	アンケート結果に保護者の負担が多い等の不満が見受けられるが、どうか。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
指定管理者	<p>父母会と指定管理者と北本市で混乱している保護者がいる。ブログ等で指定管理等について説明している。保護者は分かる方もいるが、そうではない方もいる。現状、保護者の負担はほぼないと思う。分かりにくいこと等があれば父母会へ行き、説明している。</p>
渡辺委員	<p>修繕や備品発注では市内業者を選ぶよう努めているのか。</p>
指定管理者	<p>市内の業者をお願いしているものもある。市内の業者だと学童を知っている業者も多く、依頼後、円滑に進むことがある。</p>
議長	<p>学童保育料の未納について、残高はどうか。</p>
指定管理者	<p>令和5年度末で2世帯は滞納が残っていたが、その後1世帯は完納し、残り1世帯へは引き続き通知等し、回収に努めている。</p>
議長	<p>他に質疑はないか。なければ質疑を終了する。</p> <p style="text-align: center;">－所管課、指定管理者退室－</p>
議長	<p>意見等を踏まえ、庁内検査委員会の結果にある滞納は減っていること、チェックシートも修正済みであるということから、今回はA評価、所見なしとしてよいか。</p> <p style="text-align: center;">－委員一同同意－</p>
議長	<p>それでは、評価はA評価、所見なしとする。</p> <p>(2) 児童館</p>
議長	<p>説明者の入室を許可する。</p> <p style="text-align: center;">－所管課、指定管理者入室－</p>

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
議長	説明を求める。 －子育て支援課及び指定管理者から説明－
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
森谷委員	市外の利用者が多いのはなぜか。
指定管理者	当初の事業計画では、児童館の運営について、シティブロモーションとして埼玉県内へ情報発信するというものであった。その情報を見て、楽しそうな児童館だから来たという声を頂いたりした。市外の利用者が多いのは情報発信の結果だと思う。市内の利用者を優遇したいが、市外の利用者を蔑ろにすることもできないので難しい問題である。
議長	配布資料に市外利用者が多いと分かる資料はあるか。
指定管理者	配布資料にはない。 平日及び土日祝日全部含めて、市外の利用者は半分程度である。平日は市内の方の利用が中心である。一方で、土日は市外の方がレジャー施設感覚で使用している印象である。また、他の児童館より清掃が行き届いているといった声あり、そういったことも市外の利用者が多い要因であると思う。
議長	最初は利用者が10万人近くいたと思うが、今はどうか。
指定管理者	最初10万人近く利用者がいたが、その後、若干利用者は減少し、さらに新型コロナウイルス感染症の影響で利用者が減少したが、今はまた戻ってきている。
議長	近隣で児童館はどこにあるのか。
子育て支援課長	上尾市にある。桶川市にもあるが、小規模である。
大保木委員	市民の利用者が多くなければならない理由はないのではな

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
森谷委員	<p>いか。利用者が喜んでいるのであればよいのではないか。</p> <p>学童保育室に児童館利用に向けてのPRをすればよいのではないか。</p>
議長	<p>入場規制をしたことはあるのか。</p>
指定管理者	<p>年1回の親子交流フェスティバルのときのみである。</p> <p>また、小学生向けの事業を増やしたため、コロナ禍前よりも小学生の利用は増えた。</p>
議長	<p>他に質疑はないか。なければ質疑を終了する。</p> <p>－所管課、指定管理者退室－</p>
議長	<p>意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。</p> <p>－委員一同同意－</p>
議長	<p>それでは、評価はA評価、所見なしとする。</p> <p>(3) 地域子育て支援センター</p>
議長	<p>説明者の入室を許可する。</p> <p>－所管課、指定管理者入室－</p>
議長	<p>説明を求める。</p> <p>－子育て支援課及び指定管理者から説明－</p>
議長	<p>以上の説明に対し、質疑はあるか。</p>
議長	<p>年間1万6,000人の利用者がいるとあるが、あまり乳幼児を見かけない。常時利用者はいろのか。</p>

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
指定管理者	常時利用者がいることが多い。利用者は、駅より東保育所のほうが駐車場もあり多くなっている。駅は徒歩圏内の人の利用が定着している。子育て中の保護者の方の安らぎの場所となっている。
大保木委員	子育ての相談はどういった内容が多いのか。
指定管理者	ミルクを飲まない、いつ離乳食を始めればよいか、抱っこ紐の使い方、歩かないなど様々である。 相談内容によっては市の健康づくり課や子育て支援課に相談するよう伝えている。 また、相談を受ける際には、周りの保護者に話を振るなどし、広く人を巻き込んで対応するようにしている。
森谷委員	子育てしやすいことを不動産業者にパンフレットを持っていきアピールしたらいかがか。
指定管理者	検討する。
渡辺委員	駅子育て支援センターでは、保育ステーションの事業はいつ実施しているのか。
子育て支援課長	駅子育て支援センターが9時から17時までであり、その前後に保育ステーションの事業を実施している。保育ステーションの事業は保育課で高尾保育園に委託して行っている。
議長	他に質疑はないか。なければ質疑を終了する。 －所管課、指定管理者退室－
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。 －委員一同同意－
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
	(4) 健康増進センター
議長	説明者の入室を許可する。 －所管課、指定管理者入室－
議長	説明を求める。 －高齢介護課及び指定管理者から説明－
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
大保木委員	実習生の受け入れとあるが、様子を伺いたい。
指定管理者	以前から実習生を受け入れている。高齢者の方も若い方と話す元気になるなど、お互いとてもよい関係である。
大保木委員	実習生受入にあたって、費用はかかるのか。
指定管理者	費用はかからない。
森谷委員	健康増進センターは栄市民活動交流センターに移転するのか。
高齢介護課長	機能の一部を栄市民活動交流センター内の高齢者ラウンジに移転する。
森谷委員	現在の施設はどうするのか。
高齢介護課長	これから議会等の審議を経た上でお知らせする。
大保木委員	シルバー人材センターの事務所の移転先はどこか。
指定管理者	深井保育所近くの施設に移転した。
関根智委員	利用回数券の未使用分は把握しているのか。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
指定管理者	未使用分の数は把握していない。 入浴施設がなくなった際に1枚100円で返金している。 返金を受けずに講座を受けるために使用している人もいる。
関根智委員	利用回数券の未使用分は把握しておいたほうがよい。
議長	利用者へ栄市民活動交流センターへの移転について周知しているのか。
高齢介護課長	周知はこれからである。庁内で調整し、秋には周知できるよう準備している。
森谷委員	健康増進センターはまだ使えるのか。
指定管理者	本館は40年経過し、ゲートボール施設も30年経過した。昨年ゲートボール施設の屋根を約400万円かけて補修した。全部修理しようとするとう億単位の費用がかかる。
議長	再編については、できるだけ早くわかりやすく周知して欲しい。
議長	他に質疑はないか。なければ質疑を終了する。 －所管課、指定管理者退室－
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。 －委員一同同意－
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
議長	(5) 総合福祉センター 説明者の入室を許可する。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
議長	<p>－所管課、指定管理者入室－</p> <p>説明を求める。</p> <p>－共生福祉課及び指定管理者から説明－</p>
議長	<p>以上の説明に対し、質疑はあるか。</p>
大保木委員	<p>庁内検査委員会で指摘のあった生活介護事業の利用者拡大の件について、詳しく説明して欲しい。</p>
共生福祉課長	<p>もともと生活介護の利用者が少ないという課題があった。それに対し、指定管理者からは生活介護事業の利用の促進に向けた文書を配布すると提案があったが、令和5年度中には実施できず、令和6年度に実施した。</p>
大保木委員	<p>利用者が増えれば現在抱えている課題は解決するのか。</p>
共生福祉課長	<p>収支の面では、そのとおりである。</p>
議長	<p>生活介護事業の利用者は以前から少ないと思うが、どうか。</p>
指定管理者	<p>そのとおりである。このため、障害区分関係なく受入するようにした。また、ここ数年で若い人が利用を開始したが、利用者は少ない。</p>
指定管理者	<p>あすなる学園の利用者も定員の7割程度、ふれあいの家の利用者も5割程度と供給過多ではないか。供給量については障がい福祉課の話になると思うが、各事業所も頑張ってもらいたい。</p>
大保木委員	<p>フードパントリーはよい事業であると思う。</p>
議長	<p>利用料金が入るのは生活介護事業である。フードパントリー含め頑張っているのですが、生活介護事業の利用者が少ない</p>

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
	件については、対応を検討して欲しい。
森谷委員	ボランティア相談について、配布資料を見る限り、ボランティアしたい人が少なすぎるのではないか。これではボランティアしてもらいたい人とのマッチングが成立しないのではないか。
指定管理者	配布資料はボランティアしたい人の新規登録者数であって、登録した人はずっと名簿に残っている。令和5年度末で248人の個人の方の登録がある。
森谷委員	フードパントリーの食糧は間に合っているのか。
指定管理者	企業からの提供や市民が野菜を持ってくるなど幅広くいただいているので間に合っている。
議長	他に質疑はないか。なければ質疑を終了する。 －所管課、指定管理者退室－
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価とし、所見はありで、内容は庁内検査委員会で指摘された、生活介護事業の利用者拡大についてでよいか。 －委員一同同意－
議長	それでは、評価はA評価、所見ありとする。
議長	(6) 障害福祉サービス事業所あすなろ学園 説明者の入室を許可する。 －所管課、指定管理者入室－
議長	説明を求める。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
議長	<p style="text-align: center;">－障がい福祉課及び指定管理者から説明－</p> <p>以上の説明に対し、質疑はあるか。</p>
大保木委員	<p>地域との連携について評価が高い。それについて、具体的な説明を求める。</p>
指定管理者	<p>毎週水曜日に市役所ロビーで利用者自ら販売を実施したり、公民館や北本高校のまつりにも出店したりしている。また、市内の福祉団体と連絡協議会と交流するとともに、学校協議会への出席している。</p> <p>さらに、さをり織り体験を2月に開催し、一般の方5名に参加頂いた。</p>
議長	<p>利用者の減少によって介護給付費が減少し、収支が悪化している。また、どの公の施設も生活介護事業の充足率が減少している。利用したい方が利用できないのも困るが、このような状況は気になるところである。所管課ではどのように考えているのか。</p>
障がい福祉課長	<p>障害福祉の計画を3年に1回策定しており、その計画において生活介護事業の利用見込みは増えており、今後も増える見込みである。北本市の3施設における生活介護事業の利用者の減少は特殊事情があり、市内に民間の入所施設ができ、そちらに移ったことによるものである。現在利用者増に向けて各施設動いており、利用者が戻り始めている。</p>
議長	<p>利用者が民間の入所施設に移った理由は何か。</p>
障がい福祉課長	<p>親が高齢等で見きれない等、家庭の事情によるものである。</p>
議長	<p>他に質疑はないか。なければ質疑を終了する。</p> <p style="text-align: center;">－所管課、指定管理者退室－</p>

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。 －委員一同同意－
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。 (7) 障害福祉サービス事業所ふれあいの家
議長	説明者の入室を許可する。 －所管課、指定管理者入室－
議長	説明を求める。 －障がい福祉課及び指定管理者から説明－
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
大保木委員	利用者アンケートに不満が見られるのはなぜか。
議長	施設の中の様子が分からないことが要因かもしれない。
大保木委員	アンケート自体検討したほうがよいかかもしれない。
指定管理者	アンケートの項目については、支援内容を中心としたものへの変更を検討している。
関根智委員	福利厚生費で旅費を含むという説明だったが、これは何か。
指定管理者	職員の非課税分の通勤手当である。
関根智委員	遠方から来ている職員がいるのか。
指定管理者	正規職員市内5名、市外10名、契約社員は、市内9名、市外は2名である。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
関根智委員	市内雇用に向けての取り組みをお願いしたい。
議長	所見にある庁内検査委員会の結果の中に、福利厚生費について確認とあるが、問題ないということでよいか。
障がい福祉課長	庁内検査委員会の結果を踏まえ、適切であることを確認している。
議長	他に質疑はないか。なければ質疑を終了する。 －所管課、指定管理者退室－
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。 －委員一同同意－
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。
議長	(8) 障害児学童保育室 説明者の入室を許可する。 －所管課、指定管理者入室－
議長	説明を求める。 －障がい福祉課及び指定管理者から説明－
議長	以上の説明に対し、質疑はあるか。
関根智委員	人件費が前年度より増えているのはなぜか。
指定管理者	常勤1名が産休に入った。その分パートから繰り上げをして時給計算で働いていただいたので、職員の人数はほぼ変わらないが人件費が増えている。

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
森谷委員	時給はいくらか。
指定管理者	最低賃金と同じくらいであり、その後勤務年数や最低賃金の状況に併せて昇給している。
議長	厳しい状況である。当初は障害児学童保育室しかなかったが、現在民間参入も可能となり、利用者の確保に苦労していると思う。収支の赤字分は問題ないのか。
指定管理者	利用人数が減少しており、この赤字については、これまで積み立ててきた基金から出資し賄っているが、基金は底をつきそうである。利用者が増えれば改善される場所である。しかし、現在、利用希望者は見学には来るが、その後の利用にはつながっていない。
議長	障害児学童保育室のような放課後等デイサービスの需要はあると思うが、供給量はどうか。
障がい福祉課長	放課後デイサービスの支給決定の量は増えており、障害児の福祉計画においても利用量は増える見込みであり、供給量と見合っている。ただ、特性によって選ぶ施設なので、その結果、市外の事業所を利用している方もいる。
議長	他に質疑はないか。なければ質疑を終了する。 －所管課、指定管理者退室－
議長	意見等を踏まえ、今回はA評価、所見なしとしてよいか。 －委員一同同意－
議長	それでは、評価はA評価、所見なしとする。 (9) 総括

会議記録

発言者	発言内容・決定事項
議長	総括について、事務局より願います。
事務局	<p>－事務局から評価の確認。併せて、今回の管理運営評価表の案が出来上がり次第、委員長と御相談の上、手続きを進めていくことを提案した。－</p> <p>－委員一同同意－</p>
事務局	<p>3 その他 委員の皆様から何かあるか。</p> <p>－委員から特に意見等なし－</p>
事務局	<p>4 閉会 以上で、本日は閉会とする。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>